

令和7年度事業報告

(1) 第7回定時総会の開催

令和7年6月21日（土）、小金井キャンパスにおいて第7回定時総会を開催した。議事内容は、審議事項1 議事録署名入選の件。審議事項2 会長・副会長・理事および監事選任の件。審議事項3 令和6年度貸借対照表及び正味財産増減計算書の件。報告事項① 令和6年度事業報告の件。報告事項② 令和6年度決算報告の件。報告事項③ 令和7年度事業計画の件。報告事項④ 令和7年度収支予算の件。その他。

(2) 令和7年度各種会議の開催

理事会を令和7年5月、11月及び令和8年3月に開催した。令和7年11月には、副会長懇談会・部会長会を開催した。

(3) 同窓会組織の強化及び活性化

1. 一般社団法人に相応しい安定的な運営体制を確立するため、規則の見直し及び財政運営に関する検討を実施した。なお、特定目的財産の余裕金の一部について国債による資金運用をはかった。
2. 部会・支部等における同窓意識の向上と会員交流の促進を図る施策として、継続して同窓会会報「農工通信」を発行するとともに、同窓会ホームページによる各種情報発信の充実を図った。
3. こうほう支援室の事業として、大学との連携・協力の下、同窓生が各地域や職場で活躍している情報を在学生、高校生、会員等、学内外に広報するための取材活動を行った。取材内容については、同窓会HP「交流ラウンジ」のサイトで7件の記事を掲載した。
4. 学内外問わず、同窓会活動を理解いただくよう、同窓会紹介パンフレット及び同窓会WEBサイトによるPR活動に努めた。
5. 部会・支部からの要請に応じ、運営委員等本部役員を派遣し同窓会本部との交流を促進した。支部への派遣実績は24件。
6. 部会・支部活動の活性化に向けた支援策を検討するため、部会長会において意見交換を実施した。
7. 卒業生に対し、大学が発行する証明書のクレジット決済等手数料の援助を行った。
8. 同好会活動の支援の一環として、運営費の補助および同窓会誌ならびにHPにて活動紹介を行った。
9. 入会金・賛助会費等の会費納付率向上を図るため、同窓会入会の再案内を実施した。
10. 賛助会費等の払込票を入会申込書と兼用することにより、入会葉書による手続きを省略し、郵送料の削減を図った。
11. 農工通信の未着信会員について、追跡による動静調査を実施した。
12. 祝電・弔電による祝意・弔意を表する（慶事9件、弔事182件）とともに、本会の発展に顕著な功績があった者に対し感謝状を贈呈した。

(4) 準会員（学生）に対する援助事業の実施

1. 大学と協力し、同窓会推薦キャリア・アドバイザーの派遣や合同企業説明会への協力等の援助を行い、同窓会準会員（学生）に対する就職支援を実施した。
2. 準会員の勉学・学生生活に関し、学会・コンテスト・コンクール等の発表・入賞祝金、学会誌・論文誌発表等援助金、優秀卒論副賞等の援助金、学園祭・課外活動への援助金、並びに卒業・修了証書カバーの贈呈を行った。